

11/27 オール洞爺湖で感染防止に努める 町内各経済団体へコロナ対策徹底の要請

北 北海道内外で新型コロナウイルス感染者が増加していることから、真屋町長から町内各経済団体の代表者へ、6月19日に宣言を行った「新型コロナウイルス感染防止の洞爺湖町取組み宣言」徹底の要請をしました。同宣言は、消毒液設置や手洗い・うがいなどの項目をチェックシートに記載し、各店舗に掲示する取り組みです。

真屋町長は「今一度地域の皆さんと一体となって、感染防止に努めましょう」と話しました。



町内各経済団体へコロナ対策徹底の要請をする真屋町長

11/25 防犯への注意喚起 防犯啓発運動

洞 爺湖町防犯協会（毛利納会長）は、ひったくりや空き巣などの注意喚起を目的に防犯啓発運動を実施しました。

当日は、会員約10人が参加し、ウロコ蛇田店とAマートとうや湖店に分かれて防犯啓発を実施、防犯啓発チラシやマスクなどの生活用品が入った防犯セットを配布。

同協会の毛利会長は「詐欺や車上荒らしなどの防犯を心がけてほしい」と注意を促しました。



Aマート前で防犯セットを配布する洞爺湖町防犯協会会員

12/17 コロナの収束を願う 「疫病退散 アマビエフレーム切手」町に贈呈

蛇 田郵便局（尾形光平局長）から町へ「疫病退散 アマビエフレーム切手」の贈呈があり、真屋町長が尾形局長から受け取りました。

「疫病退散 アマビエフレーム切手」は、疫病をおさめると伝えられている妖怪「アマビエ」が題材となっていて、郵便局社員がデザインに関わり作成したものです。

尾形局長は「1日も早く、新型コロナウイルスが収束することを願います」と話しました。



アマビエフレーム切手を贈呈した尾形局長（右）

11/30 地方自治の発展に貢献 故鈴木昭さんへ叙位「従六位」伝達

9 月に87歳で死去した元蛇田町議会議員の故鈴木昭さん（蛇8区）が従六位に叙され、役場町長室で伝達式を実施し、長男の清隆さんが真屋町長から受け取りました。

鈴木さんは、昭和50年に旧蛇田町議会議員に初当選。7期25年にわたり、町議会副議長を歴任するなど地方自治に貢献しました。

伝達を受けた清隆さんは「伝達を受けて父も喜んでくれると思います」と話しました。



真屋町長から「位記」を受け取る鈴木清隆さん（左）